

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	知事政策局働き方改革・女性活躍推進室	班・係	男女共同参画担当
TEL(直通)	076-444-3258		

KPI番号	72							
KPI名	審議会等における女性委員の割合							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B × 100
	37.3%	37.3%	37.3%	38.0%	38.8%	38.9%	40%以上60%以下	-
評価指標動向の説明	審議会等における女性委員の割合は、近年横ばい傾向にある。							
目標達成の見通し	要努力							
目標達成の見通しの判断理由	比率はわずかに上昇したものの、目標に達することはできなかったことから、「要努力」とした。							
目標達成に向けた課題	高度な専門性を有する審議会等において、専門的知識を有する女性の登用を一層進めていく必要がある。							
今後の取組み	県の審議会等における女性委員の参画促進について、県庁各課に積極的な取組みを求めるほか、企業、経済団体、関係団体等に対しても、女性の積極的な活躍推進について引き続き働きかけを進めていく。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	知事政策局働き方改革・女性活躍推進室	班・係	女性活躍推進担当
TEL(直通)	076-444-3328		

KPI番号	73							
KPI名	30歳から34歳の女性の就業率							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	79.0%	-	-	-	-	未公表 (R4春頃公表)	85.6%	-
評価指標動向の説明	本県の30歳から34歳の女性の就業率は、全国的に高い状況にある。(H27:79.0%／全国5位(全国平均70.3%))							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定支援や女性のキャリアアップ、再就職支援などを実施しており、育児休業取得率も毎年増加していることから達成可能とした。							
目標達成に向けた課題	引き続き、女性の就業継続や結婚・出産を機に離職した女性への再就職支援等働きやすい職場環境づくりを進める必要がある。							
今後の取組み	新たに県内企業の実態調査や官民連携による戦略会議を開催し、女性活躍推進戦略を策定するなど、企業や経済団体、関係機関と連携しながら女性が活躍できる環境づくりを推進していく。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	商工労働部 労働政策課	班・係	人材育成係
TEL(直通)	076-444-3260		

KPI番号	74							
KPI名	職業訓練修了者における女性の就職率							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	82.6%	82.3%	81.2%	80.4%	77.0%	80.0%	80%以上	-
評価指標動向の説明	受講者の個別の状況等により多少の変動はみられるが、目標値前後で推移している。							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	<ul style="list-style-type: none"> ・有効求人倍率は1.4倍(令和3年5月、全国5位の水準)と6か月連続で前月より上昇しており、突発的な悪化の要因がなければ現水準を維持できると考えられるため、目標は「達成可能」とした。 							
目標達成に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内訓練のものづくり系訓練コースにおいて、「女性枠」として定員の2割程度を設定しているが、入校者数自体が定員に達していないため、女性入校者数も少ない。 ・女性入校者を含めた全入校者数の定員充足率が課題である。 							
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・育児等によりキャリアを中断した女性の訓練受講をとおした再就職をさらに推進するため、労働局、公共職業安定所、民間教育訓練機関と連携し、女性の再就職に資する職業訓練の内容充実と周知拡大を図る。 							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	商工労働部 労働政策課	班・係	雇用推進班
TEL(直通)	076-444-8897		

KPI番号	75							
KPI名	65歳から69歳の就業率(65～69歳の人口に占める就業者の割合)							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	47.2%	47.2% (H27)	47.2% (H27)	47.2% (H27)	47.2% (H27)	47.2% (H27)	47.2%以上	-
評価指標動向の説明	H27はH22と比較し6.7ポイント上昇し、H27全国平均42.9%よりも高い(国勢調査結果より)							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	65-69歳人口が増えず、生涯現役でいることが国により推奨されている中、新型コロナウイルス感染症感染拡大の中でも人手が不足していることより、今後65歳から69歳までの就業率が現状以下となる可能性は低いと判断。引き続き富山労働局、ハローワーク等との連携強化を図り、65歳から69歳までの労働力人口、就業率増加に努める。							
目標達成に向けた課題	とやまシニア専門バンクへの新規登録者数ととやまシニア専門バンク経由のシニア人材の就労者数は比例しているため、引き続きとやまシニア専門バンクの利用促進に努める							
今後の取組み	高年齢者雇用安定法が令和3年4月に施行され、企業はこれまでの65歳までの高年齢者雇用確保措置の義務化に加え、70歳までの就業機会を確保する措置を講じる努力義務が新設された。引き続き、シニア人材の就労を支援する。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	厚生部高齢福祉課	班・係	生きがい対策係
TEL(直通)	076-444-3204		

KPI番号	76							
KPI名	エイジレス社会リーダー養成数(累計)							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	60人	85人	104人	122人	148人	148人	280人	52.0%
評価指標動向の説明	・平成26年度から地域活動やボランティアを通じて地域社会の担い手となる人材を養成する「エイジレス社会リーダー養成塾」を開催しており、受講修了者は25名前後で推移している。							
目標達成の見通し	要努力							
目標達成の見通しの判断理由	・コロナによりR2の事業を中止としたため、R6目標達成のためには当初想定26名/年を上回る33名/年を養成する必要があることから、「要努力」と判断した。							
目標達成に向けた課題	毎年の養成数は定着しているが、目標に向けた養成数の増加のため、さらなる周知を図る必要がある。							
今後の取組み	引き続き関係団体への周知や普及啓発を行うことで、さらなる養成数の増加を目指す。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	商工労働部労働政策課	班・係	雇用推進班
TEL(直通)	076-444-8897		

KPI番号	77							
KPI名	障害者雇用率達成企業割合(法定雇用率を達成した企業の割合)							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	56.2%	57.5%	58.5%	54.9%	56.1%	56.9%	54.9%以上	103.6%
評価指標動向の説明	障害者雇用率達成企業割合は、全国平均48.6%に対し富山県は56.9%、全国22位である。							
目標達成の見通し	既に達成							
目標達成の見通しの判断理由	法定雇用率の算定基礎にこれまでの身体障害者、知的障害者に加え、精神障害者の算入が義務化され、法定雇用率も引き上げられた平成30年以降、障害者雇用率達成企業割合は、年々増加し、目標は達成した。							
目標達成に向けた課題	障害者雇用率達成企業割合は、年々増加しているものの未だ4割以上の企業が法定雇用率を達成していない状況にあり、このうち1人も障害者を雇用していない企業が未達成企業のうち半数以上を占めている。また、令和3年3月に法定雇用率が引き上げられたことから、障害者雇用に対する理解を一層促進する必要がある。							
今後の取組み	障害者の一層の就業者増、職場定着を促進するため、障害者雇用施策の充実に努めるとともに、労働局や障害者就業・生活支援センターをはじめ関係団体との連携を強化し、一体的に取組む。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	生活環境文化部国際課	班・係	多文化共生係
TEL(直通)	076-444-3156		

KPI番号	78							
KPI名	県内外国人留学生の県内就職数							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B × 100
	18人	24人	29人	23人	29人	33人	(R3.3卒業～R7.3卒業累計) 130人 ※年平均26人	-
評価指標動向の説明	県内の外国人留学生の県内就職数は20～30人/年で推移している。							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	年度により多少の変動はみられるが、目標値26人前後で推移している。							
目標達成に向けた課題	令和元年9月に策定した「富山県外国人材活躍・多文化共生推進プラン」に基づき、今後より一層市町村や関係機関等と連絡して、実効性のある施策を計画的・総合的に推進していく必要がある。							
今後の取組み	引き続き、令和3年度当初予算に盛り込んだ事業や、「富山県外国人材活躍・多文化共生推進プラン」に基づく取組みを着実に推進していくとともに、外国人留学生や高度外国人材が活躍しやすい環境づくりを整備し、定着促進を図っていく。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	生活環境文化部国際課	班・係	多文化共生係
TEL(直通)	076-444-3156		

KPI番号	79							
KPI名	アセアン留学生受入数							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	14人	32人	32人	28人	35人	40人	30人	-
評価指標動向の説明	アセアン留学生受入数は30人～40人/年で推移している。							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	年度により多少の変動はみられるが、目標値30人前後で推移している。							
目標達成に向けた課題	本県の経済や地域社会の活性化のため、優秀な留学生の県内高等教育機関への受入れを拡大し、経済活力や地域活力を支える貴重な人材として育成していく必要がある。							
今後の取組み	引き続き、令和3年度当初予算に盛り込んだ事業を着実に推進していくとともに、県内企業のニーズを踏まえながら、県内高等教育機関と連携を図っていく。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	商工労働部 労働政策課	班・係	雇用推進班
TEL(直通)	076-444-4558		

KPI番号	80							
KPI名	富山県人材活躍推進センターを活用した就業者数							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
				—	1,516人	1,349人	1,500人以上	89.9%
評価指標動向の説明	富山県プロフェッショナル人材戦略本部、富山県地域活性化雇用創造プロジェクト、女性就業支援センター、とやまシニア専門人材バンク、富山県生涯現役促進地域連携事業、ヤングジョブとやまを通じた就職者数の合計値。人材活躍推進センターが設置された令和元年度は、1,516人だったが、令和2年度は1,349人と、167人減少している。							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	人材活躍推進センターが設置された令和元年度は年度目標を達成している。令和2年度は新型コロナウイルスの影響による求人・求職者数の減少等により実績が年度目標を下回っており、感染症の終息動向に左右されるものの、引き続き各就業支援機関による就業支援を行うことで目標は達成できるものと考えている。							
目標達成に向けた課題	人材活躍推進センターの認知度向上、変化する社会情勢の実態に即した支援内容の提供等							
今後の取組み	若者や高齢者、女性、障がい者等の各就業支援機関間で連携を図りながら、ワンストップで求職者のニーズに沿った支援を行う。企業向けの支援についても、セミナーや個別相談を通じて実施するなど、引き続き求職者と企業のマッチングに資する事業を展開していく。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	商工労働部労働政策課	班・係	雇用推進班
TEL(直通)	076-444-8897		

KPI番号	81							
KPI名	就業率(15~64歳の人口に占める就業者の割合)							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	77.8%	77.8% (H27)	77.8% (H27)	77.8% (H27)	77.8% (H27)	77.8% (H27)	77.8%以上	-
評価指標動向の説明	H27はH22と比較し2.4ポイント上昇し、H27全国平均67.4%よりも高い(国勢調査結果より)							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	新型コロナウイルス感染症感染拡大による、県内雇用情勢への影響が見通せないが、労働力人口拡大を富山労働局、ハローワーク等と図っており、就業率が現状以下となる可能性は低いと判断。引き続き、関係各所との連携強化を図り、就業率増加に努める。							
目標達成に向けた課題	少子高齢化による生産年齢人口の減少や、若者の都市部への流出等により、就業者数は減っており、人手不足は解消されていない。							
今後の取組み	産業構造の変革や職場環境改善、働き方改革の推進に対応できる多様な人材を確保する取組を実施する。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	知事政策局成長戦略室創業・ベンチャー課	班・係	
TEL(直通)	076-444-8908		

KPI番号	82							
KPI名	とやま起業未来塾修了生の創業等済率							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	71.6%	71.8%	71.8%	71.3%	72.0%	70.7%	72.0%	98.2%
評価指標動向の説明	・とやま起業未来塾修了生の創業は、概ね順調に推移している。							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	起業に対する融資等の充実や創業者に対する相談助言や専門家の派遣など塾生の起業支援を充実していくことにより、「達成可能」と判断した。							
目標達成に向けた課題	段階に応じた相談・指導体制の充実を図るとともに、ロールモデルとなる成功事例を輩出し、起業マインドのさらなる醸成を図る必要がある。							
今後の取組み	引き続き、(公財)富山県新世紀産業機構等にて創業、経営相談などきめ細かな支援を実施するとともに、スタートアップ支援戦略を協議する会議体等を設置し、オール富山で起業支援に取り組む。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	地方創生局 観光振興室	班・係	観光地域づくり推進担当
TEL(直通)	076-444-3500		

KPI番号	83							
KPI名	とやま観光未来創造塾の認定ガイド数(累計)							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	66人	77人	90人	100人	110人	119人	160人	74.4%
評価指標動向の説明	平成23年度より実施している「とやま観光未来創造塾」の観光ガイドコース(中級・上級専攻)を修了し、ガイド試験に合格した者を認定ガイドとしており、近年は年間10名程度が認定ガイドとなっている。							
目標達成の見通し	達成可能							
目標達成の見通しの判断理由	今後も年間10名程度が認定ガイドとなれば、達成は可能							
目標達成に向けた課題	近年、受講者数が減少しているため、ボランティアガイドや高度な観光ガイドを目指す者などに対し観光塾をPRしていく必要がある。							
今後の取組み	引き続き、おもてなし力やガイドング技術を身につけられるよう講義内容を充実させた「とやま観光塾」を開講し、多くの塾生が参加するようPRにも努める。							

「第2期とやま未来創生戦略」 KPI進捗状況評価票

部局・室課	商工労働部地域産業支援課	班・係	商業活性化係
TEL(直通)	076-444-3253		

KPI番号	84							
KPI名	年平均新設事業所数のうちサービス業の数							
進捗状況	3年前	2年前	1年前	基準	策定時	実績	目標	達成率
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)A	(R6)B	A/B×100
	-	1,813件 (H26-H28)	-	940件 (H28-31)	-	-	2,000件 (R3-R6)	-
評価指標動向の説明	・新規事業所数については、全国において225,543件(H26-28)から141,780件(H28-31)と減少する中、本県においても同様の動きが見られる。							
目標達成の見通し	要努力							
目標達成の見通しの判断理由	・市町村や関係団体等と連携し、サービス業新設に向けた取組みを実施してきたものの、全国における傾向と同様に、新設事業所数が減少していることから、「要努力」と判断した。							
目標達成に向けた課題	・新設事業所数は全国的に減少傾向にあり、今後、目標達成に向けてさらなる施策の推進を図る必要がある。							
今後の取組み	・若手・女性商業者グループ元気プラン支援事業、まちなか開業促進物件整備事業を引き続き実施することにより、新設事業所数の増加を図っていく。							